

2007年 トップが綴る

仕事の指針心の座標軸

私の生き方・考え方

PHP研究所

〔編〕

感謝を教え、人を育てる

万代ホーム(株)社長

前田 隆治まえだ たか はる

わが社では人を育てるために日頃より感謝する事の大切さを教えている。まず、入社するとすぐ「皆をここまで立派に育ててくれた両親に感謝しなさい」「最初の給料を貰ったら、両親と祖父母に心を込めた言葉を添えて贈り物をしなさい」と話をする。また、入社して二カ月たった頃、改めて感謝の手紙を書かせ、他にも毎月一回実施する社長講義の中で、感謝する事の意義を度々指導している。

最近の若い人たちを見ると、時代がすっかり変わったと思う。私たちの時代は、学校でも、社会に出ても感謝する事の大切さを厳しく教えられ、自然に親や多くの人に感謝する事が身に付いた。ところが、今の若い人たちは恵まれた環境下で育っているせいかな、ハンギリ―な気持ちが少ない、感謝の心まで少なくなつたように思う。もし、これから先「感謝の心」のない人があふれたらこの世はどうなるだろうか。せめてわが社の社員だけでも、多くの人に感謝の心を持ちながら働いてほしい。そして、育つてほしい。私はよく言う。「給料だけで働くのなら、他の会社で働いたほうが良い。わが社より休みが多く給料も多い楽な会社がたくさんあるだろう」と。給料を稼ぐ事だけでなく、感謝の心を大事にし、働く事にやり甲斐・生き甲斐を感じてもらいたいのだ。

わが社はまだ小さな会社である。社員を皆家族と思ひ、時には叱り、時には励ましながら育てていこうと思う。そして、いつか私の元から離れた時にも、わが社で働けた事を誇りに思う社員が一人でも多くあつてほしいと願っている。